

令和3年度第1回 高浜市総合教育会議 議事録
開会日時 令和3年5月13日(木)午後2時30分
閉会日時 令和3年5月13日(木)午後3時28分
場 所 いきいき広場1階会議室A

■ 出席者

市長

教育委員会 教育長	岡本 竜生
教育委員会 教育長職務代理者	磯貝 政博
教育委員会 委員	後藤 恵理
教育委員会 委員	磯貝 毅
教育委員会 委員	加藤 洋子

■ 欠席者

なし

■ 会議構成員以外の出席者及び事務局

副市長	神谷 坂敏
学校経営グループリーダー	岡島 正明
学校経営グループ主幹	鈴木 剛

■ 傍聴者 0名

1 市長挨拶

高浜市長 吉岡初浩

皆様、こんにちは。令和3年度第1回目の総合教育会議にご参加をいただきましてありがとうございます。新型コロナの影響で市の行事、学校行事等が中止延期等やむなしという状況です。大変混乱をしているところに緊急事態宣言ということで大変なご不自由をおかけしている中での開催ということで本当にありがとうございます。磯貝先生には本来の業務のお立場で大変なご苦勞をおかけしております。改めて御礼を申し上げます。まだワクチンの接種は始まっていませんが、65歳以上の希望される高齢者の方々には7月末までに接種をというなお話がありました。早くたくさんの人に接種をしていただいて国全体として進まなければいけない問題ですから、出来るだけ早く7月末までに大方の方に打っていただければと思って努力をしている最中でございます。ここへ来る直前に首長の勉強会がズームで開催されていまして、子ども庁に関する勉強会でありました。新聞でもご承知のように、教育委員会をどのようにするのかということも案件になっています。子ども庁はどこまでを所管するのか。その財源の問題も含めてどうなるのかということなのです。もう一点が、高浜市は子どもさんも含めて外国の方が増えております。ある本の中に学齢簿のことが書いてありました。これを見ると47.6%の自治体がすべての外国人の子どもを対象に学齢簿に準ずるものを作っているということでもあります。実際に案内の再送付や電話、訪問をしているのは4割くらいということです。6割の自治体は手がついていない

ということが書いてありました。子ども序の話と相まって外国人の労働者が増えてくる中で、この問題も今後クローズアップされていくのではないかと思います。本日は高浜小学校と高取小学校から学校の経営方針をご説明いただくわけですが、皆様には忌憚のないご意見をいただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

2 議題

(1)学校の経営方針について

○吉岡市長

(1)学校経営方針についてを議題といたします。まず、高浜小学校の学校経営方針についてご報告をいただきます。

○高浜小学校門脇校長

資料1により、学校経営方針について説明する。

○高取小学校村上教頭

資料2により、学校経営方針について説明する。

○吉岡市長

ご質問等はございませんか。

○岡本教育長

高浜小学校の経営方針にある目指す教師の姿にある「教師のまなざしを磨き続ける」。これは大事にしてほしいと改めて思いました。校長という立場は判断の連続と責任をとるという管理職の最終者として常にあるのですが、同時に職員を育てる立場というのも非常に大きいので、こういったまなざしをもったハートのある先生を是非育ててほしいと思います。門脇校長はこれで高小3年目ですね。育っていますか。

○高浜小学校門脇校長

丁寧に子どもを見る先生がたくさんいて、意識して子どもの目線で同じ気持ちになって指導している場面が多くみられます。

○岡本教育長

いいも悪いも職員の関係性は伝播していきますから、こういう先生たちが一人でも二人でも出てくればどんどん増えていきますので、ハートのある先生を是非育ててほしいと思います。それから、二番のところの主題研究ですが、高取小学校でも重点的に説明していただきましたけれども、非常に大事であります。学校が、職員がひとつの土台に乗って切磋琢磨して磨き合うと考えた時に主題研が肝であると思います。これまで2年間観られて高小の先生たちの授業力向上の手ごたえはどうでしょうか。

○高浜小学校門脇校長

公開授業を観にいくわけですが、力の差はありますが、子どものことを考えている先生が多く、人それぞれではありますが頑張っていると思います。いろんな授業があって挑戦的にやる先生もいればもう少しやれるのではと思う先生もいます。しかし、一生懸命なんとか子どもたちをこの場面でこうしたいというねらいがわかるので、経験を積んでいけば授業力は高まっていくと思います。

○岡本教育長

公開授業で授業をどのように認めてその人にどう返してあげるかという点で校長先生の役割は特に重要です。是非、公開授業をした先生を校長室に呼んで、まず自分自身で授業の様子を振り返らせて、そして校長先生として認めたり褒めたりアドバイスしたりして授業を中心に職員とどんどんつながってほしいと思います。続けて、(2)の教科担任制をすでに取り入れているという事ですが、子どもにとっても先生にとってもいいことであればどんどん進めていただきたいと思いますが、これは手ごたえを感じているという話でしたが、進めるだけの価値はありますか。

○高浜小学校門脇校長

先生たちも同じ授業が3回できるので3回目は改善していくというのがあります。その経験を生かし、1回目からしっかりやっていきたいという思いも出てきますし、その教科を準備すれば他の教科は準備しなくていいので教材研究の量が少なくなり先生の負担が軽減されます。

○岡本教育長

子どもの前に立つ先生には元気でいてほしいと思います。そういう意味でも進める価値がありますので是非これからも頑張ってくださいと思います。

○吉岡市長

他にいかがでしょうか。

○後藤委員

教師用のデジタル教科書を高浜小学校は導入されていると聞いたのですが、高取小学校はどのようになっていますか。

○高取小学校村上教頭

導入していただいております。

○吉岡市長

他にいかがでしょうか。

○磯貝政博委員

先ほど教育長が言われた先生は元気でいてほしいということで、両校とも多忙化解消を掲げられて、高取小学校は4月から8月までを朝の部活を行わないと具体的に記載されています。高浜小学校で行事の精選等具体的な取組があれば教えていただきたいと思います。

○高浜小学校門脇校長

行事はずっと精選してきていますし、職員会や会議は短くしています。主題研究の指導案検討は長くなるのですが、1時間と限定しています。いろんな所で少しずつ削減をしています。

○吉岡市長

他にいかがでしょうか。

○磯貝毅委員

多忙化解消は何かを切る作業になり、切れる所をどんどん見つけていくことになります。先生方がいつも子どものためと言うのですが、そこを含めて切れる所は切らないと減らないと思います。難しいところですが、少しずつ意識を変えていけば10年経つと変わっていくのではないかと思います。

○吉岡市長

他にいかがでしょうか。

○加藤委員

高浜小学校の主題研究は道徳をされると書いてありますが、学校訪問で道徳の授業を観させていただくと最初から最後まで観たいという授業がありますので今後も楽しみにしています。

(2)高浜版GIGAスクール構想の推進状況について

○吉岡市長

タブレットが入ったことで新たな授業のやり方とかつくり方が変わってくる部分がありますが、そのことが先生たちにとって、子どもにとっても負担になっているのか、そうではなくていろんな授業のやり方が工夫されて活用されているのか、実際のところはどうでしょうか。

○高浜小学校門脇校長

先生たちは詳しい人に聞きながら進化しています。最初は、電子黒板に付いている実物投影機に教科書を映すところから始まり、ロイロノートの使い方を研修会でやって、意見を集約する方法を習得したり電子黒板にペンで書いていたりとかどんどん進めていきました。最初はわからないということもあったと思いますが、今は効果的にこの場面でどう使うかというところを考えていると思います。授業を進める上で非常に役立っています。また、今までは手を挙げない子は意見を言うことができなかつたのですが、今は手を挙げなくてもみんなの意見がすべて電子黒板に表示されますので、授業に参加しているという気持ちが今までとは全く違うのではないかと思います。

○吉岡市長

授業を観させていただくと大変上手に活用されていると思うのですが、毎日の授業を観ているわけではないものですから、具体的に実際はどうかと思いました。村上教頭先生はいかがでしょう。

○高取小学校村上教頭

まず、皆様にお伝えしたいのは授業の雰囲気ガラッと変わりました。明らかに一変したと思います。教師も子どももごく当たり前に使っています。その利点は何かというとLTE回線を入れていただいたことです。しっかりつながりますのでストレスがほとんどありません。もう一つは、ipad、 아이폰が日本はシェアが高いものですから、先生方も結構持っておられます。 아이폰はユニバーサルデザイン、簡単に言うと直感的に使えるように工夫されているものですから子どもたちも結構いけます。親御さんも知っているので抵抗感がないということでごく当たり前に使っています。また、LTEは体育館や

校外学習など場所を選ばないというのがすごく強いと思いました。また、学校での使い方調べていたところ、3年生が環境の勉強をしたことを2年生に向けてロイロノートでプレゼンをしていました。絵を描いたり、文字を打ったり、写真を入れたり、動画をつけてみたり、小学校3年生でここまでやれるのだと、正直びっくりしました。また、紙に書いてしまうと修正がきかないのですが、デジタルのいいところは色を付けることができ消すこともできるということです。子どもたちにとっては有用なツールだと思います。今日、書写の授業をしてきましたけども、作品が出来上がりますとそれを写真に撮って全員に出してもらいます。そうすると全員の字がパツと並びますので、お互いのよさを見合うことができます。昨年度も実施していたようですから、子どもたちはてきぱきとやってくれました。手を挙げなくても自分のものがみんなに見てもらえる。あの子のハネはいいよねとかみんなつがやいているものですから、それを聞いた子はうれしいと思います。そうした関わり合いという点でもすごく有用なツールだと思っています。先ほど、市長さんが言われました働き方改革という点で言いますと、自分は昨年まで中学校にいました。理科の担当ですが、今までですと資料、グラフ、写真を見せたいのですが、教科書に載っているものは残念ながらどうしようもなかった。コピー機で拡大するのに多くの時間がかかっていました。それを写真で撮って映すだけということで労力激減だと思っています。今回のICTの導入によって、授業はガラッと変わり、先生方の準備も変わりましたし、学校の姿がものすごく変わったというのが私の実感であります。

○吉岡市長

ご質問等はございませんか。

○磯貝毅委員

先日新聞に「タブレット家に帰ったらゲーム機」という記事が載っていました。極端に通信量が多い子どもがいると以前聞いたことがありましたが、今はどうなのでしょう。

○学校経営グループリーダー

自宅への持ち帰り時には、Wi-Fi接続をお願いしています。自宅でWi-Fiに接続されずと通信量は把握できません。セキュリティについては、業界最大級148カテゴリで有害サイトへのアクセスを制限できるようになっており、できる対策は最大限実施しています。しかし、裏ワザでゲーム接続への抜け道があるのも事実です。これを止める対策まではできませんので、今後情報モラル教育の中で注意を喚起していきたいと考えております。

○高取小学校村上教頭

皆さんがインターネットを見られる場合は普通に先へ向かっていきますが、今回のシステムは一旦ある会社のホームページで〇×判定をしていますので、基本的にはゲームは全くやれないはずですが、ただし、起動時にある操作をしてそこを通過しないルートにつながるということが裏ワザであるということはわかっています。実はユーチューブもブロックがかかっていますので、子ども用のタブレットでは見れないようになっています。今回は設計時にかなり配慮がしてありますので、ブレーキは全部かけてあるはずですが、一般

的ではなく、まれにインターネット上から知り得た情報でやっている子がいると捉えられたほうが良いと思います。

○岡本教育長

仮に本来見れないものを見ていたとしてもそれをWi-Fiでやっていたら使用ギガ数は伸びていかないのでは発見できない。それをやって伸びている子は実はWi-Fiでやっているつもりになっているけど、大きな家で2階の隅っこの部屋の場合にはWi-Fiが切れて自動的にLTEにつながっているということがあります。

○吉岡市長

一旦Wi-Fiにつながるとそのまま4Gに切り替わっていくのですね。

○高取小学校村上教頭

アイフォンの場合は知らないうちに4Gになります。

○吉岡市長

Wi-Fiが切れて自動的にLTEにつながる場合があります。お気をつけ下さいという注意を促しておく必要があると思います。教育長さん、GIGAスクール構想の全体についていかがでしょうか。

○岡本教育長

私も去年までは高浜中学校にいました。9月に教師用のタブレットと電子黒板が入って、うまい具合に一月遅れで児童生徒のタブレットが入ったので、その一月で教師がすごく学ぶことができました。図らずしも遅れたのですがあれがすごくよかった。一番心配していたのは、先生たちのスキルで子どもたちとまともにやれるのかということでした。しかし、あの一か月で若手の先生が触ってみて、いろいろおもしろい、使えそうとなり、いろいろな研修もあった。そして、若手のこれがやれそうという話がミドル層につながる。ミドル層までできるようになったら、ベテランが危機感をもって私たちもやれなかったら授業ができないというところで、学校の中にここまでやったらなんとかいけるんだということがあの一か月で相当進みました。準備をある程度した状態で子どもたちの指導にも入れたという、これがすごく大きかった。子どもたちの反応もよかったから、そこで先生たちが使えるという自信と価値観をもったというところで高浜の場合は各学校で活用も進んでいるし、いろんな意味で効果も出ている。最終的にねらいたいのは、タブレットや電子黒板をいろいろ使って深い学びにつながるにはどういう手があるのか、これが難しいけれども難しいからおもしろくてやりがいがある。いつかはここに到達していくと各学校また研究が深まっていくと思います。働き方改革にも間違いなく効果を上げているし、いろんな意味で可能性が随分広がりましたので、これからも活用が進むといいなと思っています。

(3)その他について

○吉岡市長

その他についてを議題といたします。何かありましたらお願いします。

○吉岡市長

私のほうから一点報告をさせていただきます。クラスターは新聞報道にあったように一か所だけです。保育園でのクラスター13人でした。変異株で子どもさんへの感染が高いのではないのかと言われてますが、今のところ学校の校内で子どもさんにうつったという例はないです。保育園の関係も子どもから子どもにうつったという感じではないです。一齐にうつったという感じです。これからほとんど変異型に変わってくると思いますので家族間の感染とかが増えるのではないかと心配しています。今日の高浜市の感染者数は9人と出ていましたが高齢の方ではなくて40代中心に出ていますのでどこでどいうふうにうつっているのかがよくわかりません。もちろん濃厚接触が過半ですけど中にはそうでない方もおみえになります。会社での感染が何十人というところもあります。これは高浜に限らず三河部全体で増えています。